

墨田区立寺島中学校

令和3年5月号

(令和3年4月30日発行)

校長 田中 茂和



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『明日が良い日であります様に！！』

◆さわやかな新緑と共に、ゴールデンウィークを迎えました。学校が休みの日が続きますが、新型コロナウイルス感染予防に努め、また交通事故等にも遭わないよう、何よりも健康で安全に過ごしてほしいと思います。

新年度を迎えてまもなく一ヶ月です。121名の新入生を含め、398名の生徒一人一人が寺島中学校の一員です。明るく元気でたくましく、そして何よりも『ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生』を、皆で育てていきたいと思ひます。本校に関係する皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

◆東京都に4月25日から5月11日迄の17日間、「緊急事態宣言」が発出され、不要不急の外出を避ける等の要請がされました。学校においても感染防止対策を徹底すると共に、生徒一人一人が感染症対策を徹底し、「緊急事態宣言」が解除されるまで、国や都、区のガイドラインに則って学校の教育活動を進めて参ります。皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

◆始業式の日校長から、どの学級も「自分の学級が一番良い」と思える学級作り、どの学年も「自分の学年が一番良い」と思える学年作りをしてほしいと思ひます。そのために「自分に与えられた役割を責任持って果たしてください。」「誰かのため、学級のため、学年のためにできることを惜しみなくやってください。」「互いに認め合ってください。」と話をしました。

◆コブクロの「風をみつめて」という曲を知っていますか？この曲は、2018年11月にテレビドラマの為に作られたバラード曲です。

良い日もあれば、我慢をしたり、やり切れない想いをしている人もいる現実の中で、それでも未来に向けて希望をもつことの大切さを歌詞に綴り、『明日が良い日であります様に』というシンプルな願ひをメロディーにのせ、優しく背中を押してくれる曲です。

立ち止まったり、時には間違った道に進んでしまっても、きっといつかは一歩先に進んで行くことができるという想ひが伝わってきます。

◆コロナ禍の中、皆さんの明日はどんな日になるでしょうか？

そして、寺島中学校の明日は・・・。

生徒の皆さんで、寺島中学校をよりよい方向へと導いて行ってほしいと願ひています。

コブクロ 風をみつめて

もしも バラの花に棘が無かったら
どんな色の花びらを付けていたのかな？
全てを受け入れながら 誰かを傷つけないよう
そうして 守るべきものに気付くのが

人生 淡い希望と深い影のコントラスト
その淵に浮かんだ今日を 生きているのなら
あとほんの少しだけ 陽の当たる場所へ
自分の足で 歩いてゆきたい

降り注ぐ時代の風を見つめて 流せない涙が作る微笑み
滲む空に話しかける 「明日が良い日でありますように」
ゆっくりでも良い 前を向いて 一歩も進めない そんな今日は
未来の君がもう1mmだけ 頑張れる日の為の 雨宿り

ネジ山の磨り減った ネジをカ一杯
回した瞬間 二度と動かなくなったんだ
全てをバラバラに壊してしまうまで
ただの強さと勇気の区別もつかない僕等さ

ビルの脇 咲いている シロツメクサ
次 誰が気付くまでここに居るかな？
踏み潰されて枯れるような 半端な決意じゃここには咲けない
湿った灰色の風に吹かれて 開かない花びらは土へと還る
狭い空をただ見上げている 「明日が良い日でありますように」

降り注ぐ時代の風を見つめて 流せない涙が作る微笑み
まぶたの裏 話しかける 「あなたが元気でいますように」
ゆっくりでも良い 前を向いて 一歩も進めない そんな今日は
未来の君がもう1mmだけ 頑張れる日の為の 雨宿り
時は巡り 雨上がり